

# 鴨 台 社 事 通 信

事務局：〒170-8470 東京都豊島区西巣鴨3-20-1 ソーシャルワーク専攻事務室内

2012年4月から「認定社会福祉士制度」がスタートしました。地域社会における社会福祉の課題がますます複雑多様化する中、社会福祉士に求められる専門性への期待もさらに高まっています。その期待に応えるべく、社会福祉士の専門性を高めキャリアアップを図るために作られたのが認定社会福祉士制度です。

第36回大会ではこの認定社会福祉士制度創設によって、社会福祉士が今後目指すべきものは何か皆さんとともに考えてみたいと思います。社会福祉士が目指すべきもの、これまでのキャリアアップと現在の実践、そして今後の使命や認定社会福祉士制度に対するお考えなどについて石川到覚先生やシンポジストの皆さんにお話していただきます。

本学会員の学生や卒業生の皆さんとともに、これからのソーシャルワーカー像を描き、今後の大学における実習を含めた養成教育のあり方や卒後教育、OJTやOff-JT、スーパービジョン等キャリアアップのあり方についても考える機会と致します。

## 第36回 大正大学社会福祉学会のご案内

### 大会テーマ「始まる！認定社会福祉士制度 —これからの社会福祉士が目指すべきもの—

[日 程] 2012年7月15日(日) 14:00～

[会 場] 大正大学巣鴨校舎1号館2階大会議室

[プログラム]

14:00～ 受付開始

14:20～ 総会

14:50～ 第1部 講演「始まる！認定社会福祉士制度

—これからの社会福祉士が目指すべきもの—

講演者：石川 到覚先生 (本学教授)

16:00～ 第2部 シンポジウム「私の使命

—これまでのキャリアアップと現在のソーシャルワーク実践—

シンポジスト：児童領域 / 石川 なつみ

精神保健福祉領域 / 鈴木 篤史

医療SW / 今尾 顕太郎

コメンテーター：石川 到覚先生

コーディネーター：高橋 一弘先生 (本学教授)

18:00～ 懇親会 会場：7号館1階プレゼンテーションカフェ

[参加費] 大会参加費 教員・卒業生会員：¥2,000 学部生・院生会員：無料  
懇親会参加費 教員・卒業生会員：¥3,000 学部生・院生会員：¥1,500

大会への出欠席を下記メールもしくは同封の返信FAXにて2012年7月6日(金)までにお知らせください。なお、ご不明な点は、下記までご連絡願います。

学会事務局 〒170-8470 東京都豊島区西巣鴨3-20-1 大正大学7号館7階事務室内  
TEL 03-3918-7311 [内線5770] / FAX 03-5394-3057 MAIL info@tais-shafuku.sakura.ne.jp  
事務局長：熊澤利和 学会事務：櫻井淳子



## アーバン福祉学科の動向

3年ほど前にスタートしたキャンパス改革整備工事は現在も進行中で、7号館、6号館に続き、今年3月には新3号館が竣工しました。さらに、来春の完成に向けて、新5号館とさざえ堂（仮称）の建設が進められています。こうした建設ラッシュは、大学のキャンパスを快適で魅力的なものにすることで多くの学生を惹きつけたいとの大学の戦略の一環と言えます。今年の入学者は予定よりもやや少なかったこともあって、大学当局には危機感もあることから、こうした動きはまだ続きそうです。

当学科においては、今年度から、1年生から4年生までがすべて新カリキュラムに基づく教育を受けることとなり、2年生で1週間、3年生で3週間という現場実習パターンが標準となります。建物だけでなく、学科の教育内容自体も学生にとってより魅力的なものとするため、この現場実習やそれを補完強化するインターンシップの履修パターンの弾力化と内容の拡充に、学科を挙げて取り組んでいるところです。併せて、国家試験対策にも今まで以上に力を注ぐことにより、実力も肩書きも兼ね備えたソーシャルワーカーの養成を進めていくつもりです。

また、この4月末には、初めての試みとして、学科の全教員と新入生全員が参加しての1泊2日の合宿を、川崎青少年の家にて行いました。新入生の社会福祉に対する関心を高めるとともに相互の交流を深めることを目的とした合宿でしたが、映画を素材として福祉について考えるグループワークや夕食後のキャンドルサービスを通じて、そうした目的は十分達成できたように思われます。

これからもよりよい福祉教育実現に向けて様々なことにチャレンジしていきたいと考えています。当学科へのいっそうの御理解と御支援をお願い申し上げる次第です。

アーバン福祉学科長 新田 秀樹

## 追悼 名誉会長 重田信一先生を偲んで

本学科は幾度かの再編を繰り返してきましたが、その歩みを見守り続けてこられた重田信一先生が2011年11月26日に101歳の天寿を全うされてご浄土に旅だたれました。

重田先生は1976年に明治学院大学を辞されて、本社会事業専攻の主任教授に就任されました。本専攻が社会福祉学科への昇格を果たすための体制の拡充を図り、お陰で1982年に昇格することができました。先生の研究・教育のご業績は、本学会誌の『鴨台社会事業論集 第5号 重田信一教授退任記念号』に収められています。

最後に、去る11月30日のご引導で重田先生の御戒名、慈公院信譽教和居士と授与され、皆様の御十念のお称えとともに、ご浄土へと赴かれました。ご冥福をお祈りしつつ、南無阿彌陀仏。

**大正大学社会福祉学研究室ホームページ <http://www.ohdai-sw.com>**

会員ページ閲覧には個別IDとパスワードが必要です

個別ID： 卒業生＝この通信をお送りした封筒の宛名ラベル右下に記載の8桁の数字  
在学生＝学籍番号の末尾に“0”をつけた8桁の数字

共通パスワード：ohdai（半角英字）

大正大学社会福祉研究室90周年記念事業の一環として本学会では、ホームページを開設しております。このホームページを通じて、大正大学の社会福祉に関する取り組みを広くPRし、多くの先人たちの想いを若い世代に手渡していくと共に、学会員の皆様に「大正大学社会福祉学研究室の今」を提供したいと思っております。会員専用ページ内には、事務室からのお知らせや会員が自由に書き込める掲示板、職員採用・ボランティア募集などにご活用いただける募集掲示板などを設置してあります。ぜひご活用下さい。